

大阪梅田ツインタワーズ・ノース1階「コンコース」で

阪急うめだ本店のコンコース ウィンドーと一体化した大規模インスタレーション

平子雄一「LAMPENFLORA | 照明植生」を開催します

開催期間:5月20日(水)~6月22日(月) [34日間]

阪急阪神不動産株式会社は、5月20日(水)から6月22日(月)までの34日間、大阪梅田ツインタワーズ・ノース1階の「コンコース」において、阪急うめだ本店のコンコース ウィンドーと連動した現代美術作家の平子雄一氏による大規模インスタレーション「LAMPENFLORA | 照明植生」を開催します。



大規模インスタレーション「LAMPENFLORA | 照明植生」
大阪梅田ツインタワーズ・ノース1階の「コンコース」の装飾イメージ

本企画では、コンコース空間が平子雄一氏の手によってひとつの大きなキャンバスへと変貌します。国内外で活躍する同氏が「モノクロームのドローイング」のみで空間を構築する貴重なインスタレーションを発信します。

コンコース空間には、ダークブラウンを基調としたドローイングが、天井のバナーからウィンドー、そして床面へとダイナミックに広がります。その圧倒的なモノクロームの風景から、平子氏の代名詞ともいえる「植物と人間の関係性」を問う作品群が展開されます。

なお、本企画は、大阪のまちを巡りながらアートやデザインに出会う周遊型エリアイベント『Osaka Art & Design 2026』のプログラムの一つとして開催するものです。毎年アーティストを招聘して、コンコース全体を活用した立体的な展示が特徴で、阪急うめだ本店のコンコース ウィンドーとの連動企画は、今回で2回目となります。

当社は、大阪梅田エリアの価値向上に向けた構想「梅田ビジョン」*のもと、「大阪梅田でしか体験できない新たな発見と感動が生まれる空間」を提供することで、このまちが国際交流拠点となることを目指して取り組んでいきます。

企画詳細については、次ページ以降のとおりです。

1. 大規模インスタレーション「LAMPENFLORA | 照明植生」の概要について

■ タイトル

「LAMPENFLORA | 照明植生」

■ 開催場所

大阪梅田ツインタワーズ・ノース 1階 「コンコース」

■ 開催期間

5月20日（水）～6月22日（月） [34日間]

■ コンコースの規模

天井高さ9m×通路幅16.5m

■ 平子 雄一（ひらこ・ゆういち）氏の紹介

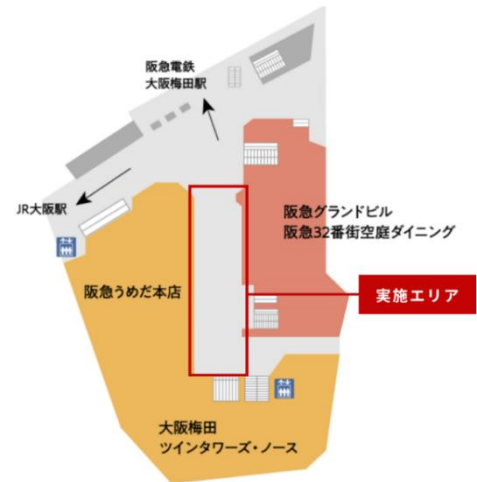


1982年 岡山生まれ、東京を拠点に活動。

2006年にイギリスのウィンブルドン・カレッジ・オブ・アートの絵画専攻を卒業する。植物や自然と人間の共存について、また、その関係性の中で浮上する曖昧さや疑問をテーマに制作を行う。観葉植物や街路樹、公園に植えられた植物など、人によってコントロールされた植物を「自然」と定義することへの違和感をきっかけに、現代社会における自然と人間との境界線を、作品制作を通して追求している。ペインティングを中心に、ドローイングや彫刻、インスタレーション、サウンドパフォーマンスなど、表現手法は多岐にわたる。韓国、台湾、イギリス、アメリカなど、国外でも精力的に作品を発表している。

—「LAMPENFLORA | 照明植生」について—

自然光が当たることのないコンコースですが、人工的な場所でも力強く繁栄する植物を意識して空間を構成しました。人が居るからこそ、作りあげることのできる植生のようなものを体験してもらえればと思います。



■ これまでのコンコース装飾を紹介する専用WEBサイト「梅田遊園プロジェクト」について

<https://umedayuen.com/>

「コンコース」で展示された過去の作品を含めて紹介しています。

2. 平子雄一氏関連企画について

本企画は、阪急うめだ本店、9F 祝祭広場で開催される「SACRED TREE | シンボク」、阪急うめだギャラリー・アートステージで開催される「THE MAP」を含む、総称：「NON NATURE」プロジェクトとして展開します。

3. Osaka Art & Design 2026 について

開催4回目となる大阪のまちを巡りながらアートやデザインに出会う

周遊型エリアイベント『Osaka Art & Design 2026』を

5月27日（水）～6月23日（火）[28日間]にわたり開催します。

『Osaka Art & Design 2026』公式サイト：<https://www.osaka-artanddesign.com/>



以 上